

早稲田実業学校校友会 会長立候補 所信表明

一期一会の出会いには人々の人生を変えます。その固い絆をさらに強固なものにして行きたいと考えます。私は校友会会長として、活動の活性化には欠かせぬ維持費の増を目標に掲げてまいりました。そして大先輩から提言を受けた長寿の会員の皆様へのお祝いなどに関しても、尽力してきました。それでもまだ実現できぬことがあったと実感しております。そこで、次期の会長を私に託していただけるのなら、さらなる進展に向けて取り組んで行きたいと思えます。具体的に以下の 5 つを目標として申し上げます。①は、私が会長を務めさせていただいてから 2 年連続納入者 1000 名以上、計 300 万円を超える維持費の増がありました。その金額堅持とさらなる増収です。②は、これまで個々に代議員、常任幹事の皆様と意見交換を進めてまいりましたが、多くの平成年代卒業生の参画を訴えて、青年部会(仮称)を発足させたいと考えます。さらに女性の活動参加も訴えかけて行かなければなりません。若者の力で校友会のさらなる活性化と進化を計ります。③は全寿の会員の皆様へのお祝い実施です。平成 29 年度は昭和 32 年卒業の該当会員の皆様を対象として、お祝を実施いたしますが、次年度以降も毎年継続して行きます。④は、校友会公式ホームページについてです。私は会長就任以来、従前に比べて、同ホームページを充実したものに作り直してきたと思っておりますが、校友会に係わる事象に関して、会員の皆様が、より解り易くご理解していただけるように、タイムリーにかつスピーディーに掲載処理してまいります。⑤は、次期会長任期 3 年の間に「会員相互の親睦を計る」に相応しい、イベント開催の実現です。その未来型のイベント実施を検討、立案してまいります。新たな時代へ向けて、未来志向の校友会へ。私に会長として運営を託していただけるなら、この上なく幸いです。

平成 28 年 12 月 20 日

池田哲雄 (昭和 51 年卒業)